

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

よく学び 心豊かに たくましく生きる子

わかる授業の実施

開かれた学校づくりの推進

＜本年度の学力向上策＞

☆確かな学力の向上のためにわかる授業の実施

☆特色ある教育活動と地域に開かれた学校づくりの推進

◎校内研修の充実

「主体的・対話的に学びあう授業づくり」(国語)で、主体的な態度の育成を図る。対話やグループ学習でというだけではない「学び」を追求した授業を実践する。すべての児童が1時間の授業に集中できるような授業マネジメントを心掛ける。新しい発想を生み出す、自分との対話、友達との対話の場を設定する。やりたいと思わせるような「学ぶ意欲を高める」課題設定を行う。

◎指導形態の工夫

国語科では、児童同士の交流や評価を活発に行うことで、複数の視点や考え方に目を向け、自らの考えに生かしていけるようにする。
算数科ではT・T指導、習熟度別指導、グループ学習、個別支援を充実させる。

◎体験的学習の推進

さまざまな体験学習により、実感を伴った知識理解を図る。

◎読書活動の推進

学校図書館教育の充実。
読み聞かせ(保護者ボランティア)及び教師読み聞かせを充実させる。

◎言語環境の適正化

教職員も含め、言語環境を整える。また場に応じた言葉遣いを徹底させる。

◎家庭・地域社会との連携

家庭学習チェックカードによる保護者点検で、家庭学習の習慣化を図る。
地域教育力を生かし、地域の人材や保護者ボランティアを積極的に活用する。

